



2024, 10, 22

No. 082

申14号

To:
JESS

2024 年度年末手当に関する申し入れ

2024 年 10 月 22 日 申し入れを提出

- ▶ 2023 年度期末決算は、
鉄道事業の使命と責務を果たすため、
一人ひとりが使命を自覚した職場の奮闘により黒字決算!
- ▶ 日々の安全確保、輸送サービスの維持向上のためには、
働きがいのある人間らしい仕事を通じた
心豊かな生活を実現することが重要!
- ▶ JR 東日本グループの顔である駅業務を担うからこそ、
組合員・社員のエンゲージメントを向上させることが必要!

>> 要 求 <<

基本給月額（契約社員含む）の

3.5 ヶ月 + **5** 万円

申し入れ事項

1. 2024 年度年末手当については、サステナブルな成長の実現に向けた業務品質に更なる磨きをかけてきた職場の奮闘に踏まえ、基本給月額（契約社員含む）の 3.5 ヶ月分 + 5 万円を支給すること。
2. 安全第一の企業文化を創造し、働きがいのある人間らしい仕事を続けられる真の笑顔と活気あふれる職場を創造すること。
3. この要求に対する回答については、団体交渉を経て決定すること。また、団体交渉の日時を速やかに調整し開催すること。
4. 支払い指定日は、2024 年 12 月 6 日までとすること。

利用者的大幅増にも誠心誠意の応対！
すべての仲間で見つ当な還元の実現を！



申14号

To:
JESS

2024 年度年末手当に関する申し入れ

輸送サービス労組要求趣旨

- インバウンド需要や旅行者数の増加により、JR東日本グループの第2四半期決算に貢献している。これは現場の努力の賜物である。
- 2024年に賃金引上げを実施してしたが、社会状況では、円安や物価上昇が続き、実質賃金が追い付いていない現状が続き、組合員・社員の生活実感が向上していないことから改善が必要である。
- ステーションサービス会社の第2四半期決算概況については、前年度同期比増収減益の厳しい状況であるが、引き続き労働条件の向上に向け、働きやすい環境及び制度づくりに努力するべきである。
- JR東日本の玄関口である駅業務社員に対し、カスハラや暴力行為が多発している。また安全を脅かす事象が多発していることから、安全第一の企業体質を構築していくべきである。
- 退職者がいる中で新入社員が入社しない現実がある。選ばれる企業を目指すためには、更なるヒトへの投資を行うべきである。

私たちの要求

基本給月額（契約社員を含む）の

3.5ヶ月＋5万円

会社の現状認識と交渉へのスタンス

1. 変革2027の実現に向け、日々の奮闘に感謝申し上げる。決算状況については増収減益の厳しい状況であり、更なる増収及び効率的な業務運営が必要である。人件費による営業費用の増加により、第2四半期決算は厳しい状況であるが、年末手当については、できる限り社員の労苦に報いるために総合的に判断していく。
2. 駅の戦略会社として、ヒトだからできるサービスに尽力を傾注していく。その中で、人材確保が重要な課題である。

JESS 第2四半期決算

(単位：百万円)

	2023年度		2024年度		増減	
	実績	実績	金額	比率	金額	比率
営業収益	8,302	8,406	103	101.2%		
売上総利益	865	824	△41	95.2%		
営業利益	62	△22	△84	—		
当期純利益	29	△27	△57	—		

インバウンドを始めとした利用者の増加に対する
“現場の努力”に報いるために満額回答が必須だ!

2024年11月8日 JESSと第1回団体交渉を行う
仕事を通じて人間らしい豊かな生活を実現することが重要であり、
現場の努力に応えるために満額回答を求めよう!



2024, 11, 14

No. 118

申 14 号

To: JESS

2024 年度年末手当に関する申し入れ

2024年11月14日

(株) JR 東日本ステーションサービスと第2回団体交渉を行い、

会社回答

会社回答が示される!

社員	基本給月額 2.70 箇月分 平均支給年齢：30.6 歳 平均支給額：635,404 円	
契約社員	基本給月額 1.21 箇月分	
パート社員	(1) 労働実績が週平均 30 時間以上の者	150,000 円
	(2) 労働実績が週平均 10 時間以上 30 時間未満の者	100,000 円
	※2024 年 11 月 1 日現在在籍し、 2024 年度上期各月に労働実績がある者に限る。 ※その他、雇用契約書の定めによる。	

支給日：12 月 2 日(月)

夏季手当：2.6 箇月分 年末手当：2.7 箇月分の合計 5.3 箇月分は結成以降、過去最高水準となるも

**インバウンド需要により業務量が増加しているなかで奮闘してきた努力への還元、
物価上昇のなかでこころ豊かな生活を送るための年末手当としては不十分だ!**

こころ豊かな生活を保障し、働きがい・やりがいを創出するためにも、
過去最高水準を上限とすることなく、賃金や期末手当のみならず
諸手当改善などの実現に向け努力することを確認し、妥結の判断を行う!

**輸送サービス労組に結集し、賃金引上げや働きにあった諸手当改善などの実現
働きがいや生きがい、そして魅力のある JESS 会社をつくり出そう!**